

## 第6学年 外国語学習指導案

2組男子20名女子17名計37名

指導者 吉田 雄二

JTE 坪山 麻衣子

### 1 単元名 Unit 8 My Future, My Dream

#### 2 単元について

##### (1) 単元の位置とねらい

子供たちはこれまでの学習を通して、行きたい国の紹介や動物の住んでいるところやその食べ物、おすすめのカレーライスの紹介などを伝える表現に慣れ親しんできた。また、「夏休みの思い出を紹介しよう」や「小学校の思い出のアルバムを紹介しよう」では、went, ate, saw, enjoyedなどの過去の動作を表す表現にも慣れ親しんできている。

これまでの言語活動を踏まえ、本単元では、自分の入りたい部活動や楽しみにしている行事、なりたい職業などについて伝え合う活動を行う。活動に当たっては、実際に子供たちが進学する鹿屋中学校の先輩たちの部活動や行事、将来の夢についてのスピーチを聞き、中学校生活への期待を持てるようにする。

##### (2) 児童の実態（質問紙、令和2年12月 37名実施）

① オールイングリッシュタイムの時間に、友達や先生と英語でやり取りができていますか。			
できている…13人	まあまあできている…21人	あまりできていない…3人	難しい…0人
② 授業の中で楽しいことは何ですか。			
・発表（9人） ・質問タイムのクイズ（8人） ・発表準備（4人） ・グループ発表（3人） ・友だちとの対話（3人）など			
③ 友達と英語で対話をするのは楽しいですか。			
楽しい…28人	まあまあ楽しい…7人	あまり楽しくない…2人	楽しくない…0人
④ 友達と英語で対話をしていて、どんなときに楽しいと感じますか。 ※複数回答			
・話が盛り上がったとき（28人） ・自分の意見が伝えられたとき（23人） ・対話が続いたとき（19人） ・相手のことが知ることができたとき（14人）など			
⑤ 友達と英語で対話をしていて、どんな時に難しいと感じますか。			
・何とっていいかわからないとき（15人） ・言っていることが分からないとき（8人） ・お互いだまってしまったとき（2人） ・質問されたとき（2人）など			
⑥ 友達と英語で対話をする時、どんな相手だと対話がしやすいですか。			
・積極的に伝えてくれる人（8人） ・分からないときに話してくれる人（7人） ・ ・同じくらいの英語力の人（4人） ・仲の良い人（4人）など			
⑦ 先生やJTE, ALT, 友達の話す英語を聞き取ることができますか。			
いつもできる…18人	まあまあできる…15人	あまりできない…4人	難しい…0人

オールイングリッシュタイムの時間は、子供なりに英語だけでやり取りをしようという気持ちで取り組んでいる。授業では、発表や質問タイムの時間を楽しいと感じて活動に取り組んでいる。対話では、話が盛り上がったりやり取りが続いたり、自分の意見を伝えられたり、相手のことを知ることができたりすることから、楽しいと感じている子供が多い。しかし、言いたいことを英語で何と言っているかわからなかったり、相手の言っていることが分からないなど、対話の難しさも感じている。また、先生やJTE, ALT, 友達の話す英語については多くの子供が聞き取ることができると答えている。一方で、英語に対して苦手意識を持っている子供も若干名いる。

##### (3) 指導にあたって

- 第1時において、単元の終末の活動を伝えることで、目的意識をもって学習に取り組めるようにする。（中学校の部活動や楽しみなこと、将来の職業の発表）
- 25分間のオールイングリッシュタイムを設定することで、英語のみでやり取りをする環境を整え、英語でのコミュニケーション能力を育てたい。
- 導入の質問タイムでは、曜日や日にち、天気を題材とした内容をクイズ形式で行い、既習事項を繰り返して使用したり、本単元に関係する表現も積極的に取り入れたりしていく。

- 単語の練習や表現練習の多くはモジュールの時間を活用し、授業では、多くの時間を教師とのやり取りや子ども同士のやり取りを行う時間に使う。
- 英語が苦手な児童もいるので、スライドを多く取り入れ、言葉だけでなく、映像からも内容が分かったり想像できたりするようにする。

### 3 本時の指導 (3/7)

#### (1) 目標

- ・ 中学校で楽しみたい行事や得意なことの言い方がわかる。また、自分の得意なことを書き写すことができる。 【知識及び技能】
- ・ 中学校でしたいことについて知ってもらったり、友達のことを知ったりするために、楽しみたい行事や得意なことについて伝え合うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】

#### (2) 指導にあたって

##### 【Warm-up】

- ・ より多くの英語でのやり取りをするために、25分のイングリッシュタイムを設定する。
- ・ 生活の中で使える英語により多くふれられるように、先週の給食メニュークイズやその日の出来事、その日生まれた有名人、天気などについてクイズ形式でやりとりを行う。
- ・ 質問タイムの中に、本單元に関する表現を取り入れ、本時の主活動とつながるようにする。

##### 【Activity】

- ・ 「Let's Listen!」では、なるべく英語は英語のまま考えるために、日本語に訳さず、イラストを選んで答えるようにする。
- ・ 「Let's Try」のインタビュー活動では、行事と得意なことは別々にインタビューして、一つのテーマで長くやり取りができるようにする。
- ・ 自分の得意なことについて、子供に事前に記入してもらい、自分の得意なことが書き写せるようにメモを準備しておく。

##### 【Review】

- ・ 振り返りカードを用いて、本時のコミュニケーション活動について振り返らせ、発表させることで学習の達成感を味わわせるとともに、次時の活動への意欲付けにつながるようにする。

#### (3) 本時の展開 (3/7)

時間	主な学習活動	教師の働きかけ (※評価) ○ HRT ☆ JTE	基本的な語彙・表現
15	《 Warm-up 》 1 あいさつをし、オールイングリッシュタイムを設定する。	○☆ あいさつをし、今日のオールイングリッシュタイムを設定する。(25分間)	What time is it?
	2 クラスルームイングリッシュの練習をする。	☆○ 使用場面を見せた後に、実際に使わせる。	How do you say ~ in English?
	3 質問タイムを行う	○☆ 曜日、日付、天気などに関することについて話をしたり、質問したりする。 ○☆ 単元に関する語彙表現や既習表現を積極的に使う。	What day is it today? What's the date today? How's the weather? I'm good at ~. She joined
	4 歌を歌う。 Unit8 の歌 ♪My Future Dream	○☆ 教科書のデジタル教材を使い、一緒に歌う。	Let's sing a song.
	5 先輩メッセージを聞く。	○☆どんな内容だったか、英語で確認する。	
	6 本時の学習内容を確認する。	○ 簡単な英語で、学習することをつたえる。	
	Topics of today are school events in junior high school and your strong points.		

25	<p>《 Activity 》</p> <p>7 Let's Listen 聞く活動を行う。</p> <p>8 Let's Try インタビュー活動をする。 1回目 楽しみたい行事 2回目 得意なこと</p> <p>9 Let's Read and Write 得意なことについて読んで、自分の得意なことについて書く。</p> <p>10 Sounds and Letters 音声を聞いて「Aa」の音がある絵に○をつける。</p>	<p>○ 絵カードを準備し、聞いたことを絵で選ばせる。</p> <p>○ ☆ 英語での説明が理解できるように、図を活用する。</p> <p>※ 自分が楽しみたい行事や得意なことを伝え合うことができる。【思】</p> <p>※ 自分が得意なことについて、読んだり、4線や形に気をつけて書いたりすることができる。【知】</p> <p>☆ 活動後、どこに「Aa」があるか強調して聞かせる。</p>	<p>【部活動】 soccer team, baseball team, volleyball team, dance team, basketball team, kendo club, track and field team, chorus, drama club, brass band, art club, science club, computer club, calligraphy club, news paper club など</p> <p>【行事】 drama festival, graduation ceremony, school trip, sports day, volunteer day, chorus contest など</p> <p>【インタビュー活動1】 A: What school event do you want to enjoy? B: I want to enjoy school trip. A: Oh, me too. Why? B: Because I want to go to Nagasaki, and I want to eat kasutera. A: That's nice.</p> <p>【インタビュー活動2】 A: I'm good at cooking. I can make tempura. How about you? B: I like eating food, but I'm not good at cooking. I am good at badminton. I like badminton. Let's play.</p>
5	<p>《 Review 》</p> <p>11 学習したことを振り返る。</p> <p>12 あいさつをする。</p>	<p>○ ☆ 児童のよかったところを称賛することで、達成感を味わわせるとともに次時の活動への意欲をもつことができるようにする。</p>	

【板書計画】

Unit8 My Future, My Dream

ホームイングリッシュ  
ユタイム欄

時計

クラスルーム  
イングリッシュ  
のカード

What school event do you want to enjoy?    I want to enjoy ~ .

対話で使おう  
カード

I'm good at ~ .

単元計画

(1) 単元の目標

- 中学校でやりたい部活動や楽しみな行事, 将来の夢などについて, 聞いたり言ったりすることができる。また, それらの表現を書き写すことができる。【知識・技能】
- 中学校でしたいことや将来の夢について知ってもらったり, 友達のことを知ったりするために, 他者に配慮しながら, 中学校でやりたい部活動や楽しみな行事, 将来の夢などを伝え合うことができる。【思考・判断・表現】
- 他者に配慮しながら, 中学校でやりたい部活動や楽しみな行事, 将来の夢などを伝え合おうとしている。【主体的に学びに向かう態度】

(2) 単元の指導・評価計画 (全7時間+モジュール学習15分×3回)

時間	主な学習活動	教師の働きかけ ※…評価 (※●は記録に残す評価)
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">中学校生活や将来の夢について発表しよう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質問タイムを行う。</li> <li>・ 歌の内容の意味を英語で聞く。</li> <li>・ <b>Starting out</b> の内容を聞き取り，質問に答える。</li> <li>・ 入りたい部活動について読み，書く。</li> <li>・ 振り返りを書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>Starting out</b> の内容をスライドにし，ペアで内容を確認し，質問形式で答えられるようにする。</li> <li>※ ビデオを見て，登場人物がやりたい部活動や楽しい行事，将来の夢などを聞くことができる。【知】→行動観察</li> </ul>
モジュール学習① 【部活動や行事の言い方の確認，インタビュー活動】 <span style="float: right; font-size: 2em;">}</span> What club do you want to join? I want to join soccer club.		
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質問タイムを行う。</li> <li>・ 児童同士による <b>Small Talk</b> を行う。(※入りたい部活について)</li> <li>・ <b>Starting out</b> の内容を聞き取り，質問に答える。</li> <li>・ 楽しい行事について読み，書く。</li> <li>・ 感想を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>Starting out</b> の内容をスライドにし，ペアで内容を確認し，質問形式で答えられるようにする。</li> <li>※ ビデオを見て，登場人物がやりたい部活動や楽しい行事，将来の夢などを聞くことができる。【知】→行動観察</li> </ul>
モジュール学習② 【行事や職業の表現の確認 (school trip /music festival/ sports day baker/ nurse/ teacher / baseball player など)】		
3 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質問タイムを行う。</li> <li>・ 歌を歌う。</li> <li>・ インタビュー活動をする。</li> <li>①楽しみたい行事 ②得意なこと</li> <li>・ 得意なことについて読み，書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教師によるデモンストレーションを見せて，やり方を確認してから活動する。</li> <li>※ 紹介する相手のことを考えて積極的に楽しみたい行事や得意なことを伝え合う。【思】→ 行動観察，振り返り</li> <li>※ 自分が得意なことについて，読んだり，4線や形に気をつけて書いたりすることができる。【知】→教科書のワーク</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質問タイムを行う。</li> <li>・ 児童同士による <b>Small Talk</b> を行う。(※得意なことなりきり紹介)</li> <li>・ インタビュー活動をする。</li> <li>①入りたい部活 ②なりたい職業</li> <li>・ 将来なりたいことについて読み，書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教師によるデモンストレーションを見せて，やり方を確認してから活動する。</li> <li>※● 紹介する相手のことを考えて積極的に楽しみたい行事や得意なことを伝え合う。【主】【思】→ 行動観察，振り返り</li> <li>※ 自分の将来なりたい職業について，読んだり，4線や形に気をつけて書いたりすることができる。【知】→教科書のワーク</li> </ul>
モジュール学習③ 【教科の表現の確認】インタビュー活動 <span style="float: right;">                         ・ What subject do you want to study in junior high school?                          ・ I want to study Japanese. Because I like reading books.                     </span>		
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質問タイムを行う。</li> <li>・ 歌を歌う。</li> <li>・ 発表準備をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 担任や JTE の発表例を聞きながら，相手のことを考えた発表準備をさせる。</li> <li>※ 紹介する相手のことを考えて，発表内容を考える。【思】</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質問タイムを行う。</li> <li>・ 児童による <b>Small Talk</b> を行う。(※得意なことなりきり紹介)</li> <li>・ 歌を歌う。</li> <li>・ 世界とつながる仕事について考える。</li> <li>・ 言葉がない世界を想像し，思いつくことを書く。</li> <li>・ サウジアラビアの旅の案内を視聴し，質問に答える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スライドを作成し，子どもとやり取りをしながら進められるようにする。</li> <li>※ 世界とつながる職業が分かる。【知】→子供の感想・行動観察</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質問タイム</li> <li>・ 歌を歌う。</li> <li>・ 発表をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 発表後に互いにほめ合ったりアドバイスし合ったりする時間を設定することで，達成感を味わわせたり今後の外国語学習への意欲を高めたりできるようにする。</li> <li>※ 自分が中学校で楽しみたいことやその理由を伝え合うことができる。【思】【主】→ 行動観察</li> </ul>